



にじぐみだより NO.2

令和4年4月28日
江東区立第三大島幼稚園
にじ組担任 阿江 朝子

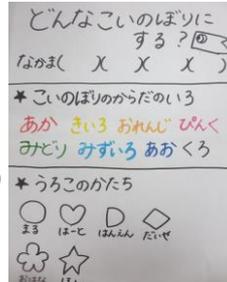
進級から1カ月が経ち、にじぐみのこどもたちは園庭で鬼遊びや自然物を使った遊びをしたり、おひさまのへやでごっこ遊びをしたりして遊んでいます。さて、今回のにじぐみだよりでは、年長組になって第一回目の話し合い活動（こいのぼり作り）の様子についてお伝えいたします。

①みんなでこいのぼりを作ろう！

もうすぐ「こどもの日」があることを話していると「にじぐみでもこいのぼりを作ろう！」という話に。にじぐみ20人で作ったこいのぼりだと、大きすぎて空を飛ばないのではという意見が出て、グループに分かれて作ることに決めました。

②どんな色、もようがいいかな？

今回のグループは一緒に作りたい友達と集まり自分たちで決めました。



グループになった友達とこいのぼりの色やうろこの形を相談することにしました。どんなことを相談しているのか、決まったことは何なのかがグループで共通になるように左の紙を各グループに配り、それを元に話し合いました。

③グループの友達とこいのぼり作り

型紙をなぞったらハートの形が出来た♡



うろこがうまく貼れないと、「後ろの紙を剥がすんだよ」と同じグループの友達が助けてくれました。



黄色の星と緑の星、順番に貼っていくことにしよう！



お休みの友達がうろこを貼れるようにスペースを残すことにしました。（丸印の所です！）

自分たちで頑張って作ったことを労い「お疲れ様でした」と片付けた後に言っていました。（普段飼育当番後に「お疲れ様でした」と言って活動を終わりにしていることを思い出したようです）

本物のこいのぼりみたいなうろこもようにしよう！色は4色！





うろこの形で意見が割れたこのグループ。後日に相談する日を設け、どうしたらいいのか考え、みんなで納得のいく形に決めました。



黒と青、赤の色でかっこいい
こいのぼりにしよう！



たくさんうろこを作ったら、こいのぼりに貼る場所がなくなってしまうというハプニングが！どうしたらよいか、先生も入りながらグループで考えを出し合い、少しずつうろこを小さくしてすべて貼ることにしました。



こいのぼりの色やうろこの形の相談をした日に欠席だった友達にも話し合ったことを伝え、「いいよ」と答えてくれたことを受けこいのぼりを作りはじめました。



25日の月曜日の朝、みんなでこいのぼりをあげました！（登園時間のご協力ありがとうございました）
少しずつ空へあがっていくこいのぼりを見て「うわー」「頑張り！」と言っていた子どもたちです。グループの友達と一緒に考え、困ったことを助け合い、ハプニングも一緒に相談したからこそ出来た喜びを感じたのではないかと思います。引き続き、友達と思いを伝え合い、時には意見がぶつかったり、ハプニングに見舞われたりしながらも一緒に考えることを今後も遊びや生活の中で大切にしていきたいと思っています。